

2022年度 定期航空協会 年次総会 資料

- 【1】 2021 年度事業報告 …… P. 1
- 【2】 2022 年度事業方針 …… P. 6
- 【3】 役員を選任 …… P. 10

2022年5月25日

【1】 2021年度事業報告

定期航空協会規約第3条に示されている本会の目的達成のため、2021年度事業として実施した協会運営、各政策課題への取組み等は以下の通りである。

I. 協会主催の会議

1. 総会

(1)年次総会	開催日	2021年5月22日
	議案	①2020年度事業報告 ②2020年度収支決算 ③2021年度事業方針 ④2021年度収支予算 ⑤役員を選任等

(2)臨時総会 (書面開催)	開催日	2022年3月31日
	議案	①理事の選任

2. 理事会

(1)第115回	開催日	2021年4月22日
	議案	①2020年度事業報告 ②2020年度収支決算 ③2021年度事業方針 ④2021年度収支予算 ⑤役員を選任

(2)第116回 (書面開催)	開催日	2022年3月17日
	議案	①理事候補者の推薦について ②臨時総会の開催について

3. 連絡協議会	開催日	2022年2月8日
		取組み報告

II. 各政策課題への対応

1. 新型コロナウイルス感染症等への対応

緊急事態宣言の発令・長期化に伴い移動制限や自粛が続き、航空業界は厳しい状況が続いたため、協会として会員各社の経営状況等、業界の厳しい状況を関係各所に説明するとともに、公租公課の減免や雇用調整助成金特例措置の延長、入国・出国規制の緩和、ワクチンの職域接種等、必要な支援要望を年間通じて行い、昨年同様、国から多大なご支援をいただいた。

またウクライナ情勢緊迫化による燃油価格の急激な高騰・長期化が懸念されることを踏まえて、その対策の要望を行った。

2. 環境課題への対応

昨年度末創設した環境委員会を合計 3 回開催し、環境課題（CO2 排出量削減、SAF 導入促進、SDGs 対応）について、会員各社の経営レベルで共有するとともに、11 月に航空業界として 2050 年カーボンニュートラル実現を目指すことを対外発信した。また業界のサステナビリティに関する情報を一元化して発信できる WEB サイトを 2022 年 4 月に開設するべく準備を行った。

3. 安全・安心な航空輸送サービスの提供に係る事項

(1) 航空保安

従来から取り組んできた国の役割の明確化、保安検査の受検の義務化、保安職員の職務権限について、2022年3月に航空法の一部改正が施行された。法改正に伴い、会員各社のHPや機内誌を通じて旅客に周知した。

(2) 迷惑行為防止

盗撮について、法務省への航空業界の情報共有と働きかけを実施した。9月に法制審議会に性犯罪の法整備の在り方について諮問され、2022年2月から議論が本格化する見込みとなったことを踏まえ、盗撮行為を罪として取り締まることを要請する法務大臣宛要望書を提出した。

カスタマーハラスメントについて、厚生労働省との打ち合わせを通じて、航空業界の課題認識を共有した。その後、厚生労働省において策定された対応マニュアルの活用とポスターの周知に協力した。

(3) 飲酒事案の再発防止

飲酒事案を風化させないために、10月にJALと共催してセミナーを開催し、

2022年5月にも新入社員向けのセミナーを開催するべく準備を行った。依存症傾向のある社員向けの取組みについて、会員各社の安全管理部門と情報共有及び意見交換する場を設定し、議論を行った。

(4) 首都圏空港機能強化に伴う対応

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により格納庫見学等を見送ったが、今年度はコロナ禍においても、業界で定めた感染症ガイドラインに準拠しながら自治体視察対応に協力した。

(5) バリアフリー

バリアフリー法の次期改正に向けて、継続的に各種関連会議体に参加するとともに、新型コロナウイルス感染症に対応した標準案内図記号（ピクトグラム）やバリアフリーに関わる新たな評価指標の策定に協力した。

(6) 有色防除雪氷剤への対応

有色防除雪氷剤の2023年冬ダイヤからの導入に向けた、処理対策に関わる実証実験に参加した。

4. わが国航空産業の競争力強化に係る事項

(1) 空港使用料・航空機燃料税

コロナ収束後の本格的な需要回復時の即応や、環境に配慮した機材導入等、成長投資継続のための公租公課減免による支援を要望し、令和4年度予算で約700億円の減免が実現した。

① 空港使用料（約510億円）※国内線に係る部分

- 着陸料 ⇒ 25% 減免
- 停留料 ⇒ 100% 減免
- 航行援助施設利用料 ⇒ 75% 減免

② 航空機燃料税（約190億円）

- 国内路線（沖縄・特定離島路線を除く）
1キロリットル当たり：13,000円（令和3年特例措置9,000円 本則：26,000円）
- 沖縄路線
1キロリットル当たり：6,500円（令和3年特例措置4,500円 本則：13,000円）
- 特定離島路線
1キロリットル当たり：9,750円（令和3年特例措置6,750円 本則：19,500円）

- (2) 航空機の固定資産税
現行特例措置が2年間延長された。
- (3) その他の支援
雇用調整助成金特例措置延長、産業雇用安定助成金、地方創生臨時交付金の活用、繰越欠損金の控除上限の特例等の支援が得られた。
- (4) 規制の見直し
乗員・運航・整備等の安全規制に対する規制緩和・運用弾力化に関して、前年度に行った要望について、約30の項目が航空局において対応された。今後も引き続き、協会と航空局との協議体制を維持することが合意できた。

5. 利用者利便の向上に係る事項

新型コロナウイルス感染症に対する航空輸送の安全性を継続的に周知するとともに、感染力の強い変異株の流行等を踏まえ、航空局・医療関係の専門家にご確認いただき、航空分野における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインを改定し、感染拡大防止に努めた。

会員各社はテクノロジーを活用した非接触型接客サービスを導入し、ワクチン接種率の更なる向上やPCR検査・抗原検査の利用促進を目的に独自にインセンティブ施策を実施する等、利用者利便の向上に努めた。

Ⅲ. 総務、広報関連事項

国土交通省を始め関係省庁等からの通知、意見照会、各課題の検討に際して、迅速な情報周知や具体的に各社の意見を反映するとともに、各課題に対してオンラインツールを活用して、会員各社と相互のコミュニケーションを深めた。

職場環境改善の一環で、会員社で不要となった什器を有効活用し、費用を掛けずに従前の什器を一新するとともに、会員各社のサテライトオフィスとして活用できるよう、打合わせスペースを増設した。事務局業務においても、Google Workspaceを導入し働き方改革を推進した。

IV. 役員及び会員会社の現況 (2021年度末)

1. 役員

会長・理事	赤坂 祐二	日本航空(株)	代表取締役社長
理事長	大塚 洋		
理事	井上 慎一	全日本空輸(株)	代表取締役社長
監事	高橋 宏輔	(株)ソラシドエア	代表取締役社長
監事	白水 政治	(株)スターフライヤー	代表取締役社長

2. 会員会社 (全18社)

日本航空(株)	ANAホールディングス(株)
全日本空輸(株)	日本貨物航空(株)
日本トランスオーシャン航空(株)	日本エアコミューター(株)
(株)AIRDO	(株)エアージャパン
(株)ソラシドエア	(株)スターフライヤー
ANAウイングス(株)	(株)ジェイエア
スカイマーク(株)	(株)フジドリームエアラインズ
スプリング・ジャパン(株)	Peach Aviation(株)
ジェットスター・ジャパン(株)	アイベックスエアラインズ(株)

【2】 2022年度事業方針

定期航空協会規約第3条に示されている、本会の目的達成に向けた2022年度事業方針は以下の通り。

I. 航空を取り巻く情勢

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大から2年が経過し、その影響が長期化する中、ロシアによるウクライナへの侵攻が勃発し、世界情勢の見通しは一気に不透明感を増しており、足元では燃油価格の急激な高騰・長期化が懸念されている。航空需要回復に向けて出国・入国規制の緩和や国内の需要喚起、燃油価格高騰への対応等、激変する世界情勢への柔軟な対応が求められる。

一方、脱炭素社会、サステナビリティへの気運が世界的に高まり、航空分野では運航・空港におけるCO2削減に向けた取組みが進められるとともに、国際航空においてはICAO CORSIAの枠組みに沿って対応が迫られており、課題解決に向けてSAFを始めとした具体的な取組みを推進することが重要である。

加えて、ポストコロナを見据え、航空ネットワーク維持のために専門性を有する幅広い航空関連事業者の雇用を確保するとともに、デジタルトランスフォーメーション（DX）等を加速する必要がある。再び航空ネットワークを回復させ、日本経済の活性化、地方創生、訪日外国人の政府目標の実現に向けて貢献できるよう、航空業界に求められる役割を果たして参りたい。

II. 基本方針

定期航空協会は、我が国の航空運送事業の健全な発展を促進し、利用者利便の向上を図り、日本経済の発展や地方創生に貢献していくため、上記情勢を踏まえ、下記の5項目に重点的に取り組むこととする。

1. 激変する世界情勢への柔軟な対応
(新型コロナウイルス感染症・燃油価格高騰・ウクライナ情勢等)
2. 環境課題・サステナビリティへの対応
3. 安全・安心な航空輸送サービスの提供
4. 我が国航空業界の基盤強化
5. 利用者利便の向上

1. 激変する世界情勢への柔軟な対応

(新型コロナウイルス感染症・燃油価格高騰・ウクライナ情勢等)

長引くコロナ禍の影響、その間航空業界が背負った累積損失等の後年に亘る甚大な影響、加えてウクライナ情勢による燃油価格高騰や迂回ルートでの運航等は会員各社の経営体力を削ぐ要因となっていることから、航空需要の回復に向けた出国・入国規制の緩和や国内の需要喚起等の取組みを加速するとともに、情勢を見定めつつ、必要となる業界への支援を実現するために、関係各所への要請活動を強化する。

2. 環境課題・サステナビリティへの対応

カーボンニュートラルに向けて、新技術の導入、運航方式の改善とともに SAF の国内生産・安定供給に向けて、関係各所との連携を強化して取り組む。また政府が策定するクリーンエネルギー戦略に業界の課題認識を反映させる。業界のサステナビリティに関する取組みが、関係省庁・企業や航空利用者を含め社会全般に幅広く認知されるよう、新たに立ち上げた環境 WEB サイトを活用して、会員各社と連携の下、業界の取組みを一元的に発信していく。

3. 安全・安心な航空輸送サービスの提供

(1) 航空保安

国土交通省が策定した危害行為防止基本方針において中長期的課題とされた航空保安検査の一元化について、早期実現を目指すとともに、費用負担等のあり方について協議を継続する。

(2) 迷惑行為の防止（盗撮・カスタマーハラスメント）

盗撮については、引き続き処罰のための法整備の実現に取り組む。安全阻害行為等や保安検査、盗撮・カスタマーハラスメント等を一連のシーンとして捉え、関係各所と連携して迷惑行為に係る意識啓発を行う。

(3) 飲酒事案の再発防止

飲酒事案を撲滅するべく、春の新入社員向けセミナー（主催）、秋の一般社員向けセミナー（会員社との共催）で定期的な啓発の機会を広く提供する。依存症傾向のある社員への取組みについて、会員各社の安全管理部門と情報共有の場を設定する。

(4) 航空物流への対応

物流業界全体で抱える労働者不足、デジタル化の推進、脱炭素化、物流拠点の機能強化等に向けて会員社の貨物事業者と連携を取り、課題解決に向けて関係各所に働きかけを行う。

(5) その他の取組み

従来から業界として取り組んでいるバリアフリーへの対応や首都圏機能強化に伴う周辺自治体の見学対応、有色防除雪氷剤導入への準備を航空局及び会員各社と連携して行う。

4. 我が国航空業界の基盤強化

(1) 空港使用料・航空機燃料税

特例措置は令和4年度末が期限であるため、ポストコロナを見据え、会員各社の経営状況を注視して要望内容を取りまとめ、会員各社の負担軽減に取り組む。

(2) 地球温暖化対策税の還付

特例措置は令和4年度末が期限であるため、要望内容を取りまとめ、会員各社の負担軽減に取り組む。

(3) 関税

特例措置は令和4年度末が期限であるため、要望内容を取りまとめ、会員各社の負担軽減に取り組む。

(4) その他の税・予算

需要の回復状況を見定め、雇用調整助成金特例措置の延長を働きかける。令和4年度税制から取り組んでいるアイルランド租税条約改定についても関係各所に働きかけを行う。

5. 利用者利便の向上

(1) 航空ネットワークの充実、利便性向上に向けた取組み

国際線の需要戻りを見据え、訪日外国人利用者の地方誘客や国内線の需要喚起策等を通じて、日本経済の活性化に向けた取組みを推進する。

(2) デジタルトランスフォーメーション

国が航空交通全体の最適化を目指して導入を進めているデジタル情報共有基盤のデータ利活用に向けた検討を進める。移動需要の取込みに向けたMaaSの実現に必要な基盤づくりの検討会にも積極的に参画し、会員各社に情報提供を行う。

Ⅲ. 会員会社の現況（2022年5月）

日本航空(株)	ANAホールディングス(株)
全日本空輸(株)	日本貨物航空(株)
日本トランスオーシャン航空(株)	日本エアコミューター(株)
(株)AIRDO	(株)エアージャパン
(株)ソラシドエア	(株)スターフライヤー
ANAウイングス(株)	(株)ジェイエア
スカイマーク(株)	(株)フジドリームエアラインズ
スプリング・ジャパン(株)	Peach Aviation(株)
ジェットスター・ジャパン(株)	アイベックスエアラインズ(株)
株式会社ZIPAIR Tokyo	
(19社)	

【3】 役員を選任

役職	新役員名	現役員名
理事・会長	井上 慎一（全日本空輸株）	赤坂 祐二（日本航空株）
理事長	大塚 洋	大塚 洋
理事	赤坂 祐二（日本航空株）	井上 慎一（全日本空輸株）
監事	洞 駿（スカイマーク株）	高橋 宏輔（株ソラシド・エア）
監事	楠瀬 俊一（株フジドリームエアラインズ）	白水 政治（株スターフライヤー）